※令和４年度以降入学生用

学校番号	1016

令和５年度　家庭科

教科	専門家庭	科目	栄養	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「栄養」　（実教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年の家庭基礎の食分野をさらに詳しく、健康の維持や栄養状態の評価、ライフステージ、病態と栄養や食生活の展望等を理解し、学んでいきます。
しっかり、知識・技術の習得を目指していきましょう。

２　学習の到達目標

栄養素の機能と代謝、ライフステージや労働、スポーツと栄養などに関する知識を習得し、健康の保持増進を図る能力と態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・栄養素の機能と代謝、ライフステージや労働、スポーツと栄養などに関する知識について理解を深めている。 ・栄養素の代謝等の情報の収集・整理ができる。	・自分自身の生活や家庭や地域において、栄養について問題を見いだして課題を設定している。 ・設定した課題について工夫を行っている。	・自分自身の生活や家庭や地域において、栄養について問題を見いだした課題に主体的に取り組もうとしている。 ・課題解決に向けた学習を振り返り、改善しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1章栄養とは 第2章栄養素の機能と代謝	栄養素の基礎。 栄養素の機能と代謝。	a:栄養素の基礎の知識を身に着けている。 b:栄養素の機能と代謝を考察することができる。 c:自分自身の食生活に興味を持ち、改善を工夫しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 レポート	プリント 振り返りシート
	第3章消化と吸収	消化と吸収のしくみ	a:消化と吸収のしくみを理解し、知識を身に着けている。 b: 消化と吸収のしくみを論理的に考察することができる。 c: 消化と吸収のしくみに興味を持ち、改善を工夫しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 レポート	プリント 振り返りシート
2学期	第4章エネルギー代謝と食事摂取基準 第5章栄養状態の評価	エネルギー代謝。 食事摂取基準。 栄養状態の評価と方法。	a:エネルギー代謝や栄養状態の評価法を身に着けている。 b:食事摂取基準の考えを考察することができる。 c:自分自身の食生活に評価法を活用しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 レポート	プリント 振り返りシート
	第6章ライフステージ・ライフスタイルと栄養 第7章病態と栄養	各ライフステージの栄養。 病態時の栄養。 食事療法。	a:乳幼児期から高齢期までの栄養の知識を身に着けている。 b:各ライフステージの重要な栄養を考察することができる。 c:病態の栄養に食事療法を活用しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 レポート	プリント 振り返りシート
3学期	第8章栄養と調理	調理による栄養成分の変化。	a:調理による栄養成分の変化や消化吸収率を身に着けている。 b:調理による成分の変化を具体的に考察することができる。 c:栄養変化を含んだ望ましい献立を設定することができる。	定期考査 確認テスト	定期考査 レポート	プリント 振り返りシート
	第9章食生活の展望と健康増進	日本人の栄養摂取。 食生活と健康増進。	a:栄養摂取の現状を身に着けている。 b:エネルギー摂取と供給の背景を考察することができる。 c:食生活の現状をふまえ、未来の食生活を想像し活用しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 レポート	プリント 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度